



若年層における東京圏・地方圏移動に関する意識調査

2019年4～5月調査

調査概要

- 調査目的 :本調査は、東京圏※¹への転入超過数の大部分を占める若年層(20~34歳)のうち、過去4年間に地方圏※²から東京圏、東京圏から地方圏に住居票を移動した者を対象に、移動理由や人口移動に関連する意識を把握するために実施した。
 - ※1 東京圏は東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県のみ
 - ※2 地方圏は上記「東京圏」を除く43道府県
- 調査方法 : インターネット調査
- 調査設計 : (サンプル設計) 対象者(条件1)と(条件2)のそれぞれについて該当する男女約2,000人(重複有)移動時の年齢は20~34歳とする。

(抽出フレーム)インターネットモニター「マイティモニター」

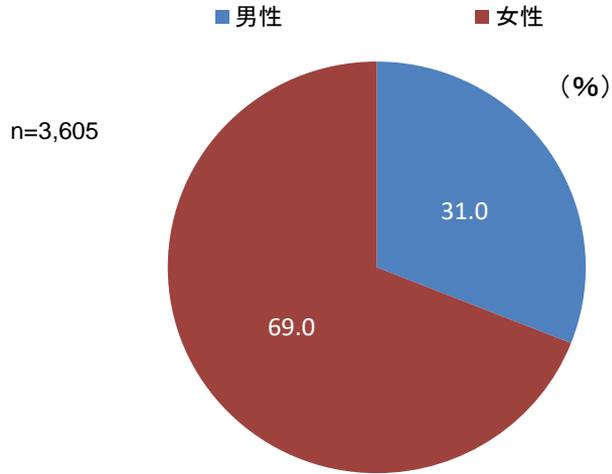
(対象者条件)

 - (条件1)「過去4年以内に地方圏から東京圏に住居票を移したもの」
 - (条件2)「過去4年以内に東京圏から地方圏に住居票を移したもの」
- 回収結果 : (条件1)2,078サンプル (条件2)2,013サンプル
- 調査期間 : 2019/4/25 - 2019/5/7
- 調査実施機関 : 株式会社インテージリサーチ
- ウェイトバックについて:

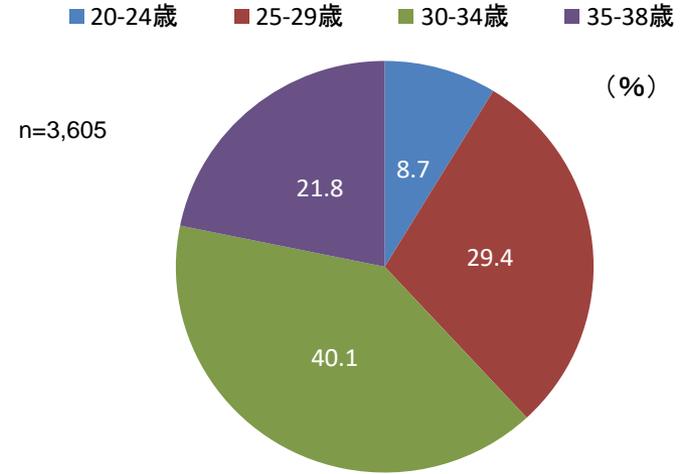
調査設計のサンプルが少なく、回収後のサンプルに男女、年齢等の偏りが見られたため、ウェイトバック集計を実施。「住民基本台帳人口移動報告」に基づいた2015~2018年の移動者数になるようにサンプル数に重みをつけて集計。ウェイトバック(重み)は、転入・転出別×移動年別×性別×年齢階級別ごとに設定。本編で取り扱う集計結果は「回収ベース」の記載がない限りウェイトバック後の数値となっている。ウェイトバック後の数値を四捨五入した結果、合計と内訳が異なる場合があるため注意が必要。

対象者属性(回収ベース)

性別



回答時の年齢



学歴

- 四年制大学卒業・大学院修了
- 四年制大学・大学院在学中
- その他
- 答えたくない



居住地域(地域ブロック)

- 北海道・東北
- 北関東
- 東京圏
- 甲信越・北陸
- 東海・近畿
- 中国・四国
- 九州・沖縄



移動した年

地方圏→東京圏の移動者

ウェイトバック集計あり

■ 2018年移動 ■ 2017年移動 ■ 2016年移動 ■ 2015年移動

ウェイトバック値 (%)



回収ベース

■ 2018年移動 ■ 2017年移動 ■ 2016年移動 ■ 2015年移動

n= (%)



東京圏→地方圏の移動者

ウェイトバック集計あり

■ 2018年移動 ■ 2017年移動 ■ 2016年移動 ■ 2015年移動

ウェイトバック値 (%)



回収ベース

■ 2018年移動 ■ 2017年移動 ■ 2016年移動 ■ 2015年移動

n= (%)



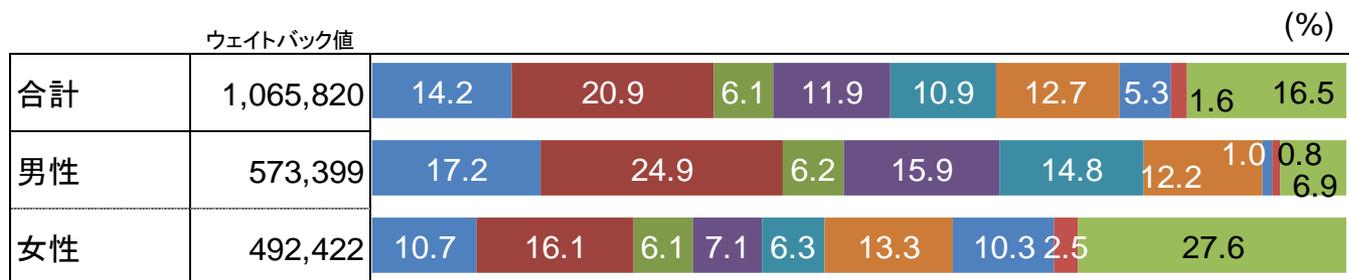
移動した理由(地方圏→東京圏の移動者)

- ▶ 男性では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が24.9%、「進学するため移した」が17.2%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が15.9%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が14.8%、「転職するため移した」が12.2%などとなっている。
- ▶ 女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が27.6%、「大学等を卒業し、就職するために移した」が16.1%、「転職するため移した」が13.3%、「進学するため移した」が10.7%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が10.3%などとなっている。
- ▶ 男性と女性とを合わせてみると、「大学等を卒業し、就職するため移した」が20.9%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が16.5%、「進学するため移した」が14.2%、「転職するため移した」が12.7%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が11.9%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

性別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した



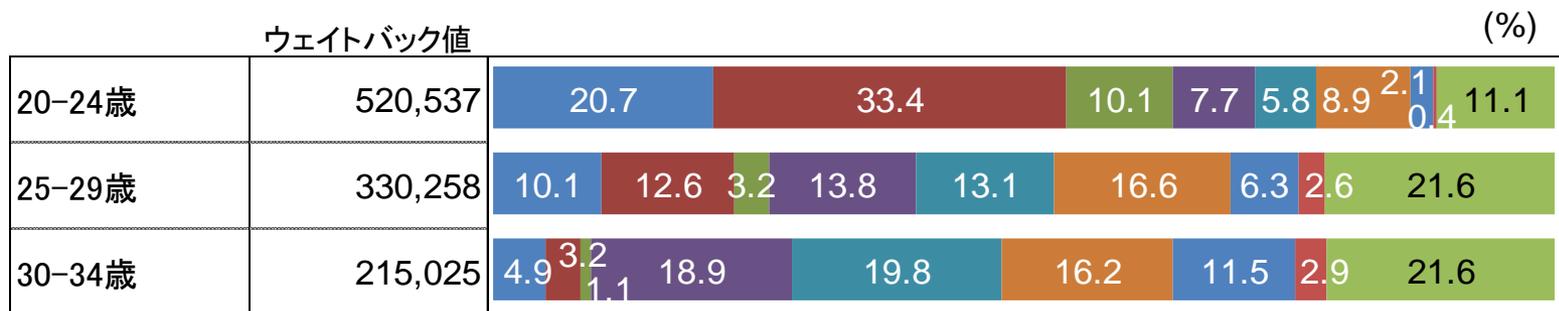
移動した理由(地方圏→東京圏の移動者)

- 20-24歳では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が33.4%、「進学するため移した」が20.7%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が11.1%、「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」が10.1%などとなっている。
- 25-29歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が21.6%、「転職するため移した」が16.6%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が13.8%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が13.1%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が12.6%、「進学するため移した」が10.1%などとなっている。
- 30-34歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が21.6%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が19.8%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が18.9%、「転職するため移した」が16.2%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が11.5%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

移動時の年齢別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した



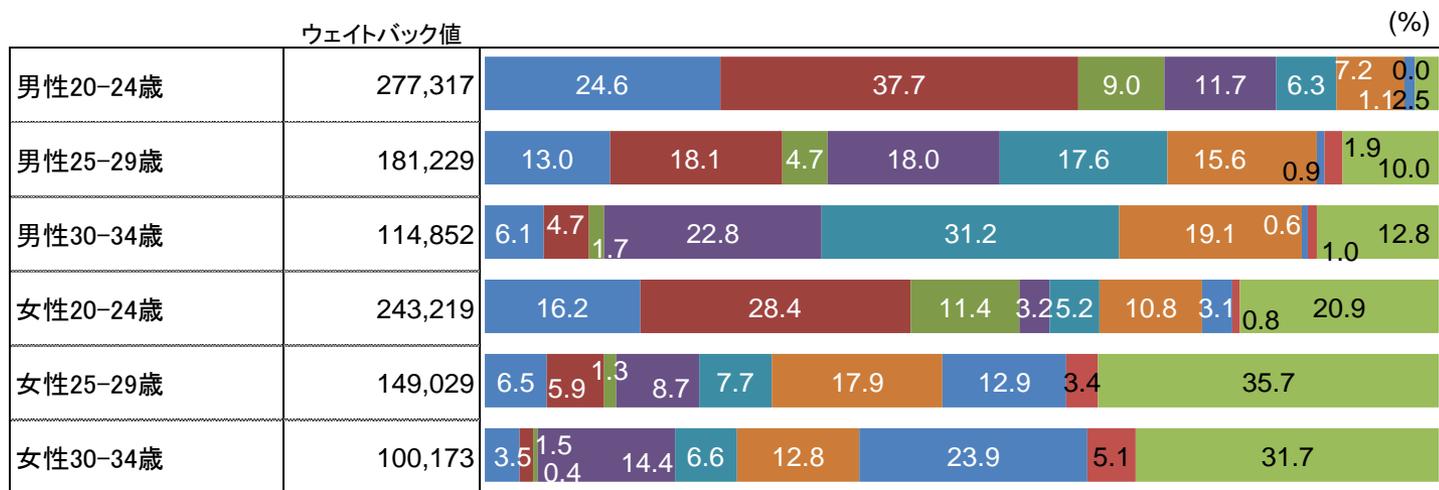
移動した理由(地方圏→東京圏の移動者)

- ▶ 男性20-24歳では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が37.7%、「進学するため移した」が24.6%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が11.7%などとなっている。
- ▶ 男性25-29歳では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が18.1%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が18.0%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が17.6%などとなっている。
- ▶ 男性30-34歳では、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が31.2%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が22.8%、「転職するため移した」が19.1%などとなっている。
- ▶ 女性20-24歳では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が28.4%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が20.9%、「進学するため移した」が16.2%などとなっている。
- ▶ 女性25-29歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が35.7%、「転職するため移した」が17.9%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が12.9%などとなっている。
- ▶ 女性30-34歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が31.7%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が23.9%、「転職するため移した」が12.8%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

性別×移動時の年齢別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した



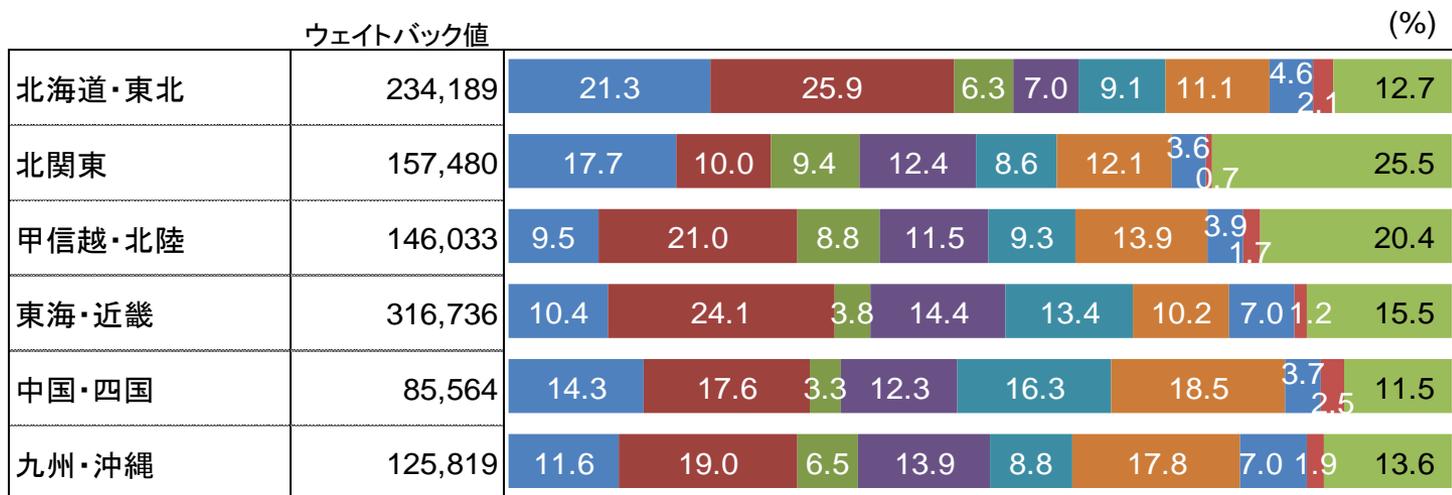
移動した理由(地方圏→東京圏の移動者)

- ▶北海道・東北では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が25.9%、「進学するため移した」が21.3%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が12.7%などとなっている。
- ▶北関東では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が25.5%、「進学するため移した」が17.7%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が12.4%などとなっている。
- ▶甲信越・北陸では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が21.0%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が20.4%、「転職するため移した」が13.9%などとなっている。
- ▶東海・近畿では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が24.1%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が15.5%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が14.4%などとなっている。
- ▶中国・四国では、「転職するため移した」が18.5%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が17.6%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が16.3%などとなっている。
- ▶九州・沖縄では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が19.0%、「転職するため移した」が17.8%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が13.9%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

地域ブロック別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した



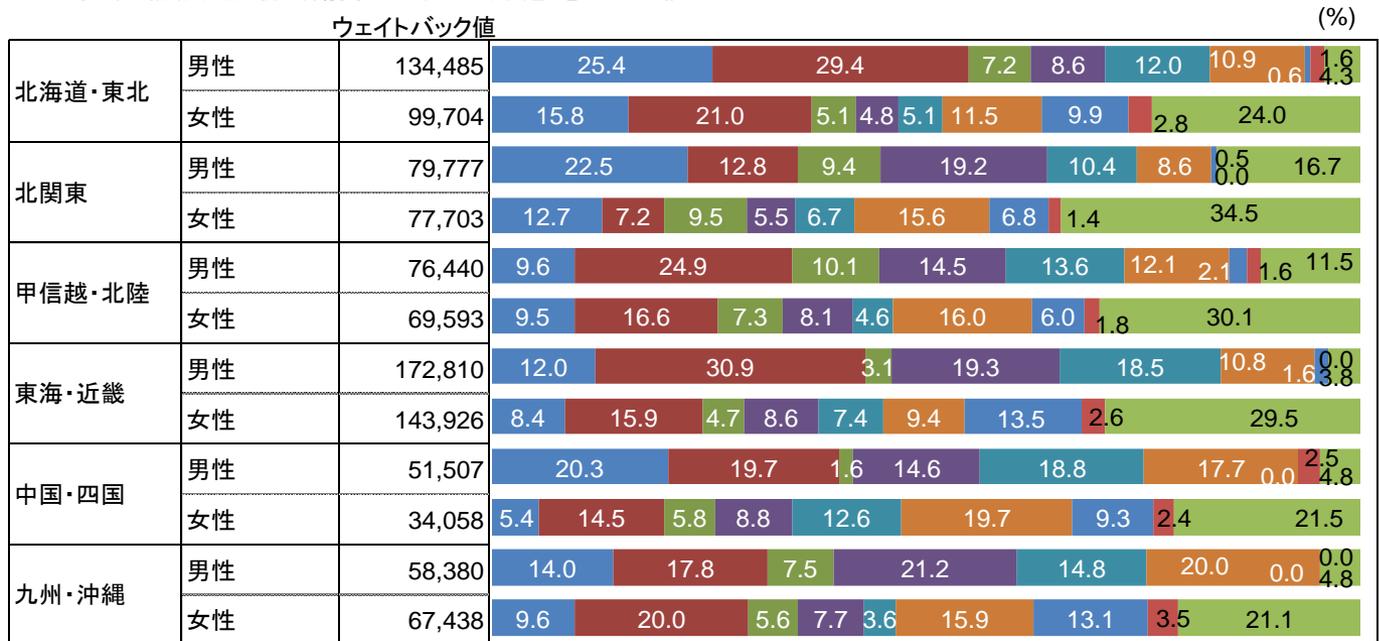
移動した理由(地方圏→東京圏の移動者)

- ▶北海道・東北の男性では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が29.4%、「進学するため移した」が25.4%などとなっている。
- ▶北海道・東北の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が24.0%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が21.0%などとなっている。
- ▶北関東の男性では、「進学するため移した」が22.5%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が19.2%などとなっている。
- ▶北関東の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が34.5%、「転職するため移した」が15.6%などとなっている。
- ▶甲信越・北陸の男性では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が24.9%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が14.5%などとなっている。
- ▶甲信越・北陸の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が30.1%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が16.6%などとなっている。
- ▶東海・近畿の男性では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が30.9%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が19.3%などとなっている。
- ▶東海・近畿の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が29.5%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が15.9%などとなっている。
- ▶中国・四国の男性では、「進学するため移した」が20.3%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が19.7%などとなっている。
- ▶中国・四国の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が21.5%、「転職するため移した」が19.7%などとなっている。
- ▶九州・沖縄の男性では、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が21.2%、「転職するため移した」が20.0%などとなっている。
- ▶九州・沖縄の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が21.1%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が20.0%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

地域ブロック別×性別

- 進学するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した



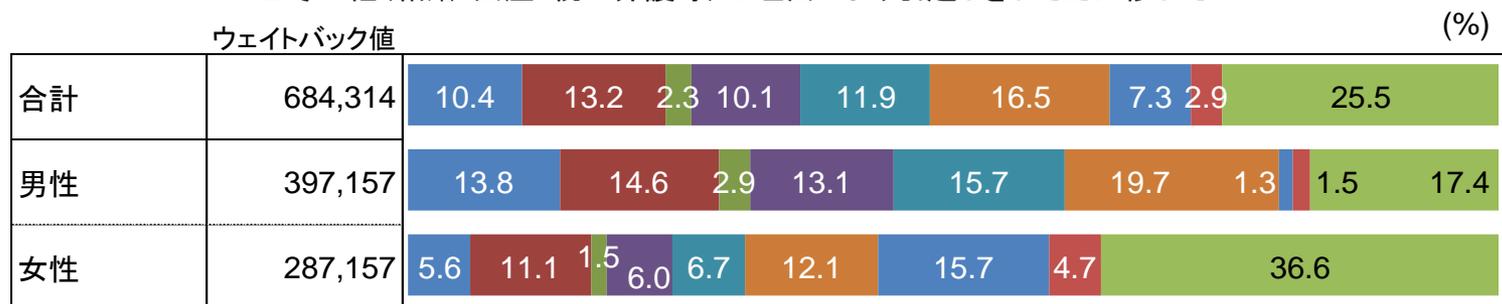
移動した理由(東京圏→地方圏の移動者)

- ▶ 男性では、「転職するため移した」が19.7%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が17.4%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が15.7%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が14.6%、「進学するため移した」が13.8%などとなっている。
- ▶ 女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が36.6%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が15.7%、「転職するため移した」が12.1%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が11.1%などとなっている。
- ▶ 男性と女性とを合わせてみると、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が25.5%、「転職するため移した」が16.5%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が13.2%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が11.9%、「進学するため移した」が10.4%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

性別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した



移動した理由(東京圏→地方圏の移動者)

- 20-24歳では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が26.9%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が22.5%、「進学するため移した」が16.7%などとなっている。
- 25-29歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が26.9%、「転職するため移した」が19.1%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が13.9%などとなっている。
- 30-34歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が27.3%、「転職するため移した」が17.8%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が17.2%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

移動時の年齢別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した

ウェイトバック値

(%)



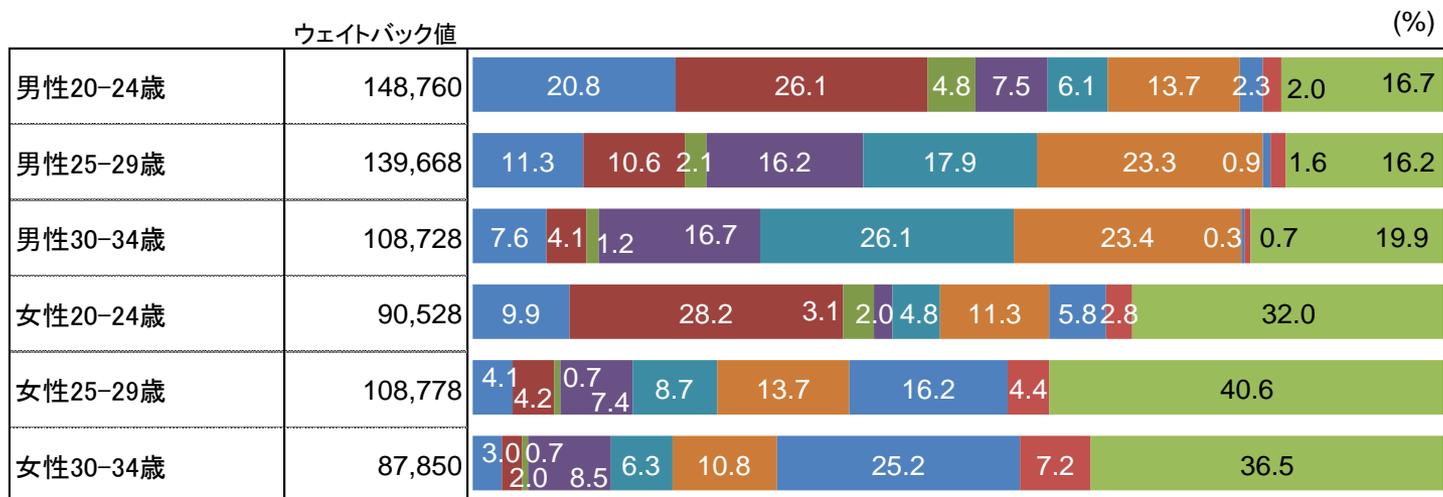
移動した理由(東京圏→地方圏の移動者)

- ▶ 男性20-24歳では、「大学等を卒業し、就職するため移した」が26.1%、「進学するため移した」が20.8%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が16.7%などとなっている。
- ▶ 男性25-29歳では、「転職するため移した」が23.3%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が17.9%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が16.2%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が16.2%などとなっている。
- ▶ 男性30-34歳では、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が26.1%、「転職するため移した」が23.4%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が19.9%などとなっている。
- ▶ 女性20-24歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が32.0%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が28.2%、「転職するため移した」が11.3%などとなっている。
- ▶ 女性25-29歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が40.6%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が16.2%、「転職するため移した」が13.7%などとなっている。
- ▶ 女性30-34歳では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が36.5%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が25.2%、「転職するため移した」が10.8%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

性別×移動時の年齢別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した



移動した理由(東京圏→地方圏の移動者)

- ▶北海道・東北では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が30.6%、「転職するため移した」が16.7%、「進学するため移した」が14.5%などとなっている。
- ▶北関東では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が30.1%、「転職するため移した」が13.8%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が13.7%などとなっている。
- ▶甲信越・北陸では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が23.9%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が15.5%、「転職するため移した」が13.1%などとなっている。
- ▶東海・近畿では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が23.1%、「転職するため移した」が16.2%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が15.5%などとなっている。
- ▶中国・四国では、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が19.8%、「転職するため移した」が19.1%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が15.2%などとなっている。
- ▶九州・沖縄では、「転職するため移した」が23.4%、「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」が19.7%、「大学等を卒業し、就職するため移した」が13.3%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

地域ブロック別

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した

ウェイトバック値

(%)

地域	人口	進学のため移した	大学等を卒業し、就職のため移した	進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した	会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した	会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した	転職のため移した	家族の転勤に伴って引越しをしたため移した	家族の転職に伴って引越しをしたため移した	その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した
北海道・東北	164,774	14.5	10.5	2.2	6.4	11.3	16.7	5.4	2.5	30.6
北関東	106,035	10.5	13.7	3.7	12.7	7.4	13.8	5.5	2.5	30.1
甲信越・北陸	100,716	10.2	15.5	2.2	12.3	11.5	13.1	9.1	2.4	23.9
東海・近畿	180,432	6.3	14.3	1.9	10.0	15.5	16.2	9.6	3.1	23.1
中国・四国	58,346	9.5	12.1	2.2	13.8	15.2	19.1	7.0	1.3	19.8
九州・沖縄	74,011	11.8	13.3	1.3	9.1	9.1	23.4	6.5	5.7	19.7

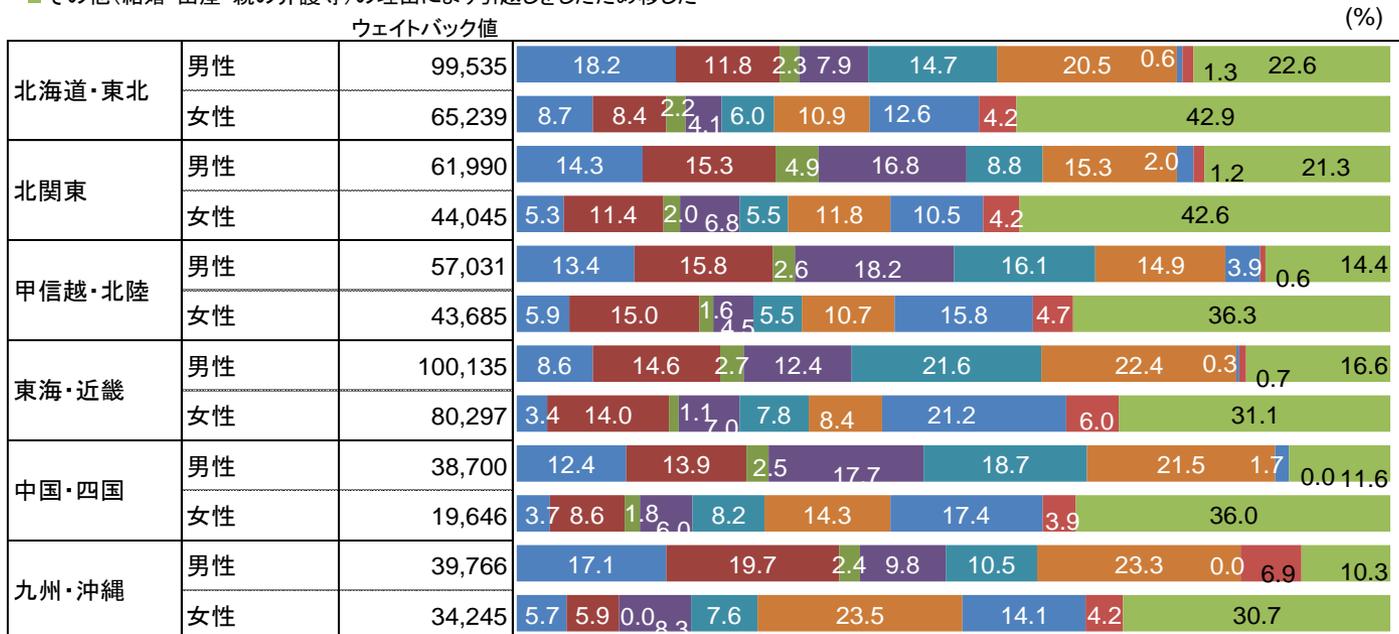
移動した理由(東京圏→地方圏の移動者)

- ▶北海道・東北の男性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が22.6%、「転職するため移した」が20.5%などとなっている。
- ▶北海道・東北の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が42.9%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が12.6%などとなっている。
- ▶北関東の男性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が21.3%、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が16.8%などとなっている。
- ▶北関東の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が42.6%、「転職するため移した」が11.8%などとなっている。
- ▶甲信越・北陸の男性では、「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」が18.2%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が16.1%などとなっている。
- ▶甲信越・北陸の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が36.3%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が15.8%などとなっている。
- ▶東海・近畿の男性では、「転職するため移した」が22.4%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が21.6%などとなっている。
- ▶東海・近畿の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が31.1%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が21.2%などとなっている。
- ▶中国・四国の男性では、「転職するため移した」が21.5%、「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」が18.7%などとなっている。
- ▶中国・四国の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が36.0%、「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」が17.4%などとなっている。
- ▶九州・沖縄の男性では、「転職するため移した」が23.3%、「大学等を卒業し、就職するため移した」19.7%などとなっている。
- ▶九州・沖縄の女性では、「その他(結婚・出産・親の介護等)」の理由により引越しをしたため移した」が30.7%、「転職するため移した」が23.5%などとなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

地域ブロック別×性別

- 進学するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した

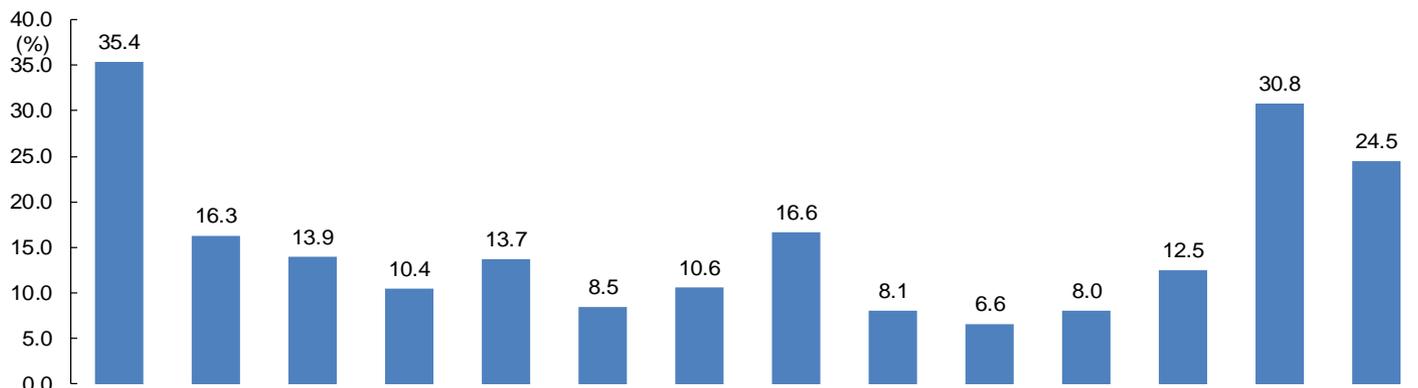


感じていることや見聞きしたことがあること(地方圏→東京圏の移動者、年別)

- ▶ 全体では、「同じ会社や同じ業種でも、やりがいのある仕事は東京圏に多い」が35.4%、「娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い」が30.8%などとなっている。
- ▶ 移動年別に見て大きな差はないが、2017年移動では、「女性が活躍できる仕事は東京圏に多い」がやや高くなっている。
- ▶ 2015年移動では、「地元で良い働き口が減った」、「情報通信など成長している企業は東京圏に集中している」、「娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い」がやや高くなっている。

Q11 次の中で、あなたが感じていることや、見聞きしたことがあれば、全てお答えください。(MA)

地方圏→東京圏×年別



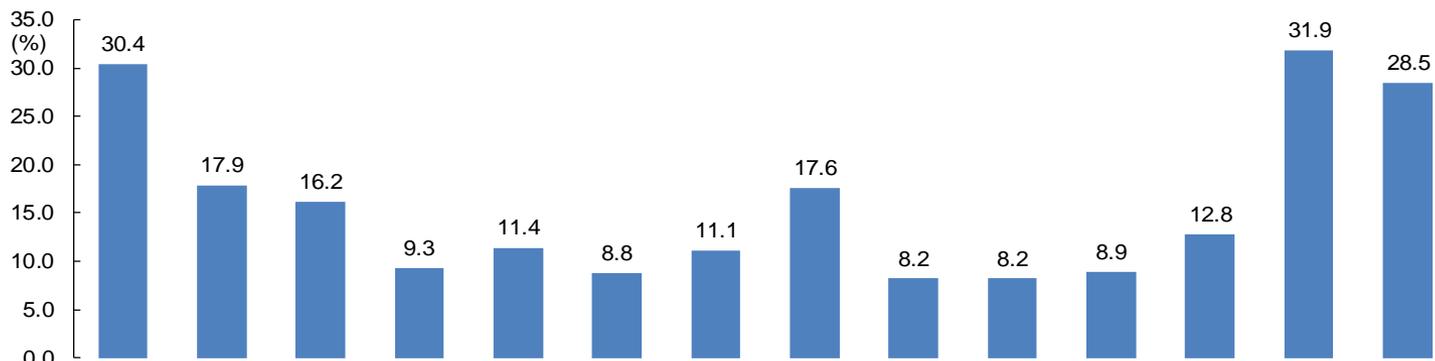
	ウェイトバック値	同じ会社や同じ業種でも、やりがいのある仕事は東京圏に多い	女性が活躍できる仕事は東京圏に多い	地元で良い働き口が減った	地元を離れて東京圏で仕事を、理解してくれる家庭が増えた	東京圏の企業で地方圏からの採用が増えている	東京圏の方が企業で女性の採用に力を入れている	本社機能や企画部門などを東京圏にシフトしている企業が増えている	情報通信など成長している企業は東京圏に集中している	保育や医療・介護など東京圏の福祉や医療関係の採用が増えている	訪日外国人の増加などで東京圏の宿泊や飲食サービス関係の採用が増えている	東京圏でオリンピック・パラリンピックに関連した採用が増えている	東京圏の生活環境が良くなって住みやすくなっている	娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い	選択肢の中に感じていることや、見聞きしたことがあるものはない
合計	1,065,820	35.4	16.3	13.9	10.4	13.7	8.5	10.6	16.6	8.1	6.6	8.0	12.5	30.8	24.5
2018年移動	274,755	33.6	13.7	12.2	8.9	16.0	7.4	10.2	17.0	6.9	5.8	5.0	11.7	29.6	26.0
2017年移動	265,893	38.1	20.0	13.4	10.0	14.2	8.9	10.9	15.3	10.6	6.2	7.0	12.6	30.0	22.0
2016年移動	260,732	35.0	13.0	11.2	9.1	11.9	7.1	8.5	12.7	6.7	5.1	9.1	10.8	28.2	27.9
2015年移動	264,441	34.9	18.7	18.8	13.5	12.5	10.6	12.8	21.4	8.3	9.4	11.1	15.0	35.2	22.0

感じていることや見聞きしたことがあること(東京圏→地方圏の移動者、年別)

- 全体では、「娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い」が31.9%、「同じ会社や同じ業種でも、やりがいのある仕事は東京圏に多い」が30.4%などとなっている。
- 移動年別にみて大きな差はないが、2017年移動では、「地元で良い働き口が減った」がやや高くなっている。
- 2015年移動では、「娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い」がやや高くなっている。

Q11 次の中で、あなたが感じていることや、見聞きしたことがあれば、全てお答えください。(MA)

東京圏→地方圏×年別



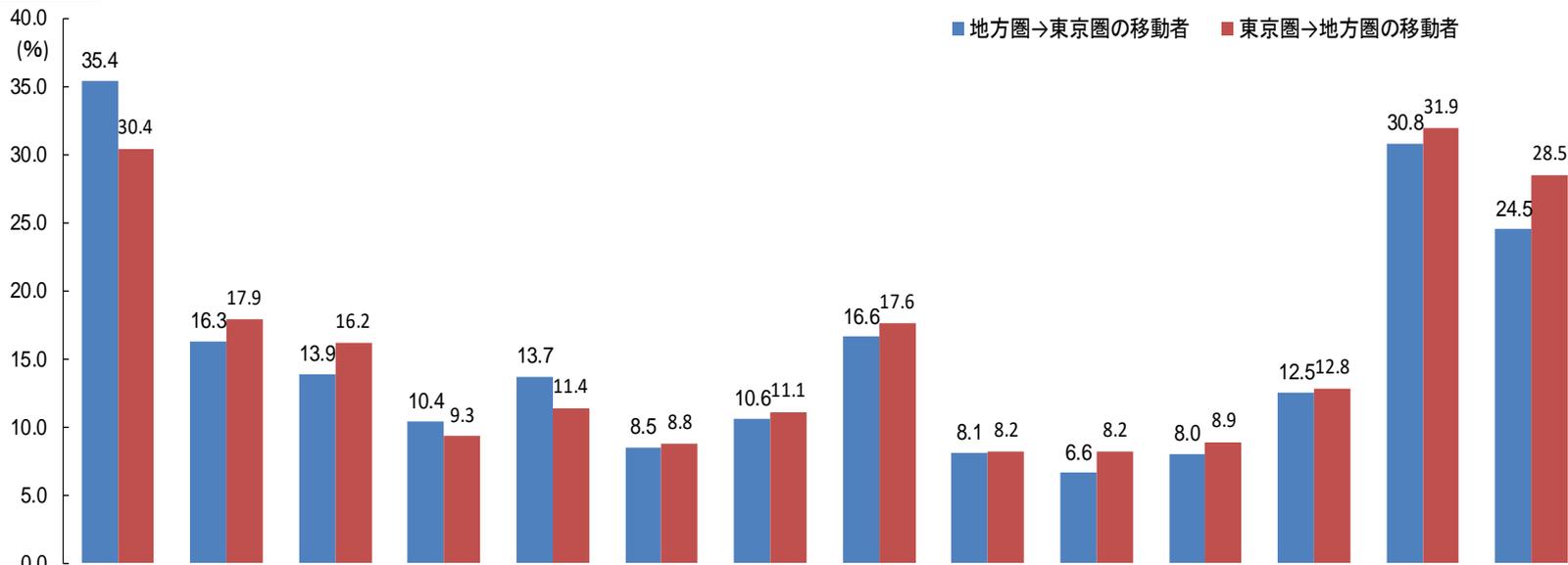
	ウェイトバック値	同じ会社や同じ業種でも、やりがいのある仕事は東京圏に多い	女性が活躍できる仕事は東京圏に多い	地元で良い働き口が減った	地元を離れて東京圏で仕事することを、理解してくれる家庭が増えた	東京圏の企業で地方圏からの採用が増えている	東京圏の方が企業で女性の採用に力を入れている	本社機能や企画部門などを東京圏にシフトしている企業が増えている	情報通信など成長している企業は東京圏に集中している	保育や医療・介護など東京圏の福祉や医療関係の採用が増えている	訪日外国人の増加などで東京圏の宿泊や飲食サービス関係の採用が増えている	東京圏でオリンピック・パラリンピックに関連した採用が増えている	東京圏の生活環境が良くなって住みやすくなっている	娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い	選択肢の中に感じていることや、見聞きしたことがあるものはない
合計	684,314	30.4	17.9	16.2	9.3	11.4	8.8	11.1	17.6	8.2	8.2	8.9	12.8	31.9	28.5
2018年移動	170,176	30.8	17.3	12.0	8.9	11.0	7.2	13.4	14.7	7.7	6.4	7.0	13.7	27.6	27.4
2017年移動	171,094	30.2	20.3	20.3	9.0	13.6	10.3	11.3	16.3	8.9	7.0	10.0	15.8	32.2	25.6
2016年移動	169,736	29.3	17.0	14.8	10.2	11.9	10.1	10.6	19.6	8.9	10.4	9.4	11.8	31.8	31.8
2015年移動	173,307	31.3	16.9	17.7	9.2	9.2	7.7	8.9	19.6	7.1	9.1	9.1	10.1	36.0	29.3

感じていることや見聞きしたことがあること(地方圏→東京圏、東京圏→地方圏の移動者)

- 「同じ会社や同じ業種でもやりがいのある仕事は東京圏に多い」、「娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い」は30%超が選択している。
- 「情報通信など成長している企業は東京圏に集中している」、「女性が活躍できる仕事は東京圏に多い」、「地元で良い働き口が減った」、「東京圏の企業で地方圏からの採用が増えている」などは10~20%程度が選択している。
- 「選択肢の中に感じていることや、見聞きしたことがあるものはない」は約25%が選択し、約75%がいずれかの選択肢を感じている、または、見聞きしたことがあることを回答。

Q11 次の中で、あなたが感じていることや、見聞きしたことがあれば、全てお答えください。(MA)

東京圏→地方圏
地方圏→東京圏



ウェイトバック値

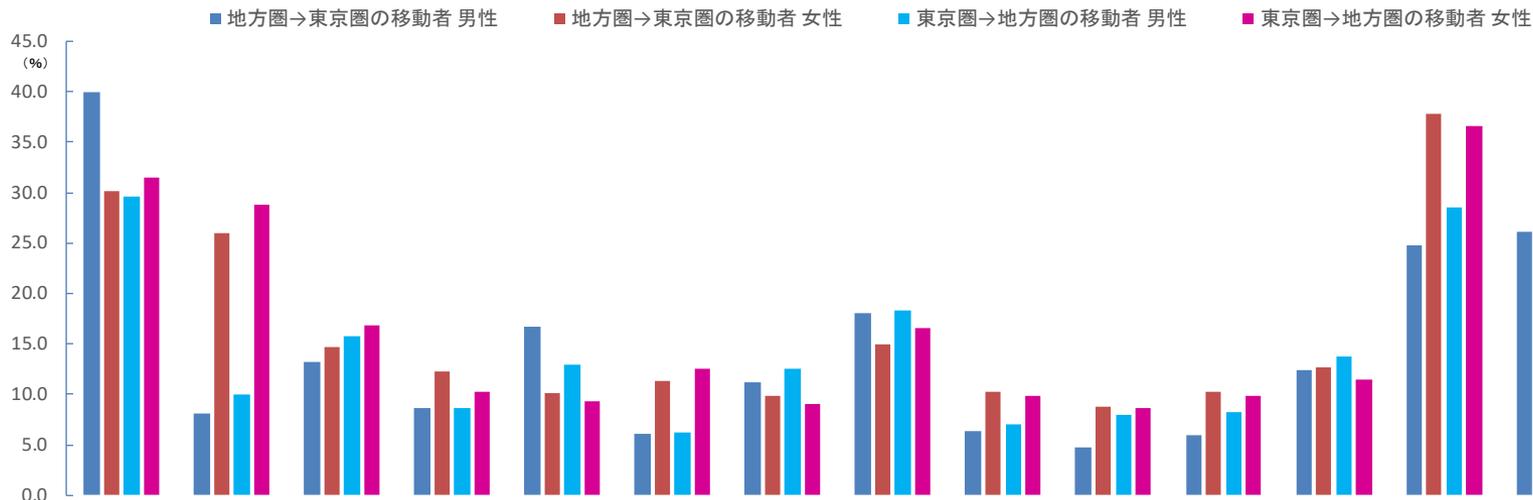
地方圏→東京圏	1,065,820	35.4	16.3	13.9	10.4	13.7	8.5	10.6	16.6	8.1	6.6	8.0	12.5	30.8	24.5
東京圏→地方圏	684,314	30.4	17.9	16.2	9.3	11.4	8.8	11.1	17.6	8.2	8.2	8.9	12.8	31.9	28.5

感じていることや見聞きしたことがあること(地方圏→東京圏、東京圏→地方圏の移動者・男女別)

- ▶「同じ会社や同じ業種でもやりがいのある仕事は東京圏に多い」、「娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い」は男女ともに25～40%が選択している。特に、前者は地方圏から東京圏に移動した男性で約40%と高く、後者は女性で30%台後半と高い。
- ▶「女性が活躍できる仕事は東京圏に多い」について、男性においては、8～10%程度の選択にとどまっているが、女性においては、25～30%超が選択している。
- ▶「情報通信など成長している企業は東京圏に集中している」、「地元で良い働き口が減った」、「東京圏の企業で地方圏からの採用が増えている」などは男女ともに、10～20%程度が選択している。

Q11 次の中で、あなたが感じていることや、見聞きしたことがあれば、全てお答えください。(MA)

地方圏→東京圏 東京圏→地方圏 × 性別



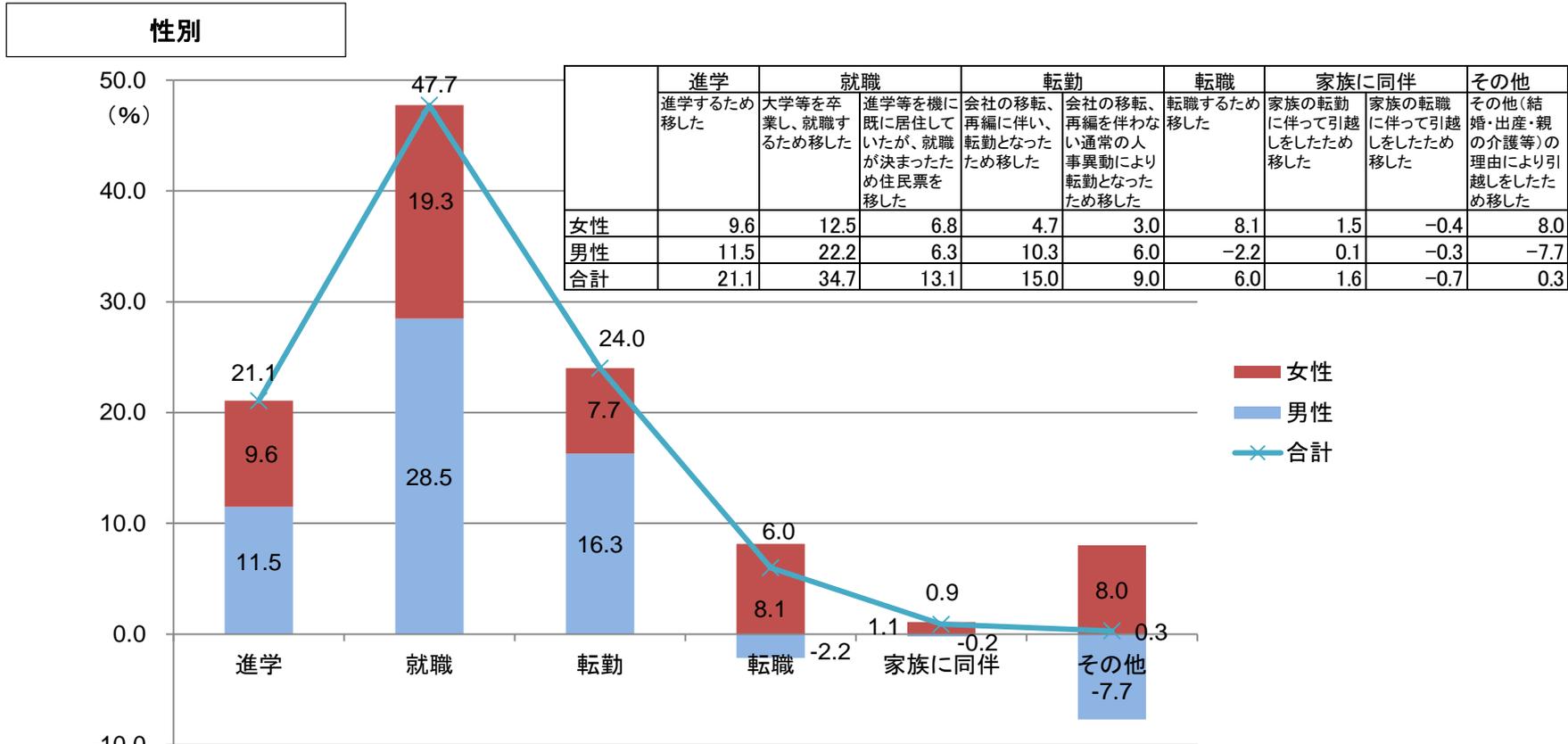
	ウェイトバック値	同じ会社や同じ業種でも、やりがいのある仕事は東京圏に多い	女性が活躍できる仕事は東京圏に多い	地元で良い働き口が減った	地元を離れて東京圏で仕事することを、理解してくれる家庭が増えた	東京圏の企業で地方圏からの採用が増えている	東京圏の方が企業で女性の採用に力を入れている	本社機能や企画部門などを東京圏にシフトしている企業が増えている	情報通信など成長している企業は東京圏に集中している	保育や医療・介護など東京圏の福祉や医療関係の採用が増えている	訪日外国人の増加などで東京圏の宿泊や飲食サービス関係の採用が増えている	東京圏でオリンピック・パラリンピックに関連した採用が増えている	東京圏の生活環境が良くなって住みやすくなっている	娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い	選択肢の中に感じていることや、見聞きしたことがあるものはない
地方圏→東京圏 男性	228776	39.9	8.1	13.2	8.7	16.7	6.1	11.2	18.0	6.3	4.7	6.0	12.4	24.7	26.1
地方圏→東京圏 女性	148216	30.1	26.0	14.7	12.3	10.1	11.3	9.9	15.0	10.3	8.8	10.3	12.7	37.8	22.6
東京圏→地方圏 男性	397154	29.6	10.0	15.8	8.6	13.0	6.2	12.5	18.3	7.0	7.9	8.2	13.8	28.5	30.8
東京圏→地方圏 女性	287156	31.5	28.8	16.8	10.3	9.3	12.6	9.0	16.5	9.8	8.6	9.9	11.5	36.6	25.5

【分析結果】転入超過数に関する寄与度分析

(東京圏への転入<地方圏→東京圏への移動者>から地方圏への転出<東京圏→地方圏への移動者>を差し引いた数の東京圏への転入超過数(性・移動理由合計)に対する比率)

- 男女ともに、就職の寄与が最も大きい。次いで、男性は転勤が大きく、女性は進学が大きい。
- 就職の寄与度を男女別にみると、男性が28.5%、女性が19.3%となっている。また、転勤の寄与度については、男性が16.3%、女性は7.7%となっている。
- 転職については、男性は2.2%の転出超過への寄与となっているが、女性は8.1%の転入超過への寄与となっている。
- その他の寄与度については、男性が7.7%の転出超過への寄与であるのに対し、女性は8.0%の転入超過への寄与となっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)



進学:「進学するため移した」

就職:「大学等を卒業し、就職するため移した」と「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」の合計

転勤:「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」と「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」の合計

転職:「転職するため移した」

家族に同伴:「家族の転勤に伴って引越したため移した」と「家族の転職に伴って引越したため移した」の合計

その他:「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越したため移した」

※ウェイトバック集計したものの差をみており、結果は幅をもって受け止める必要

※四捨五入により右表の数値とグラフの数値が一致しない場合がある

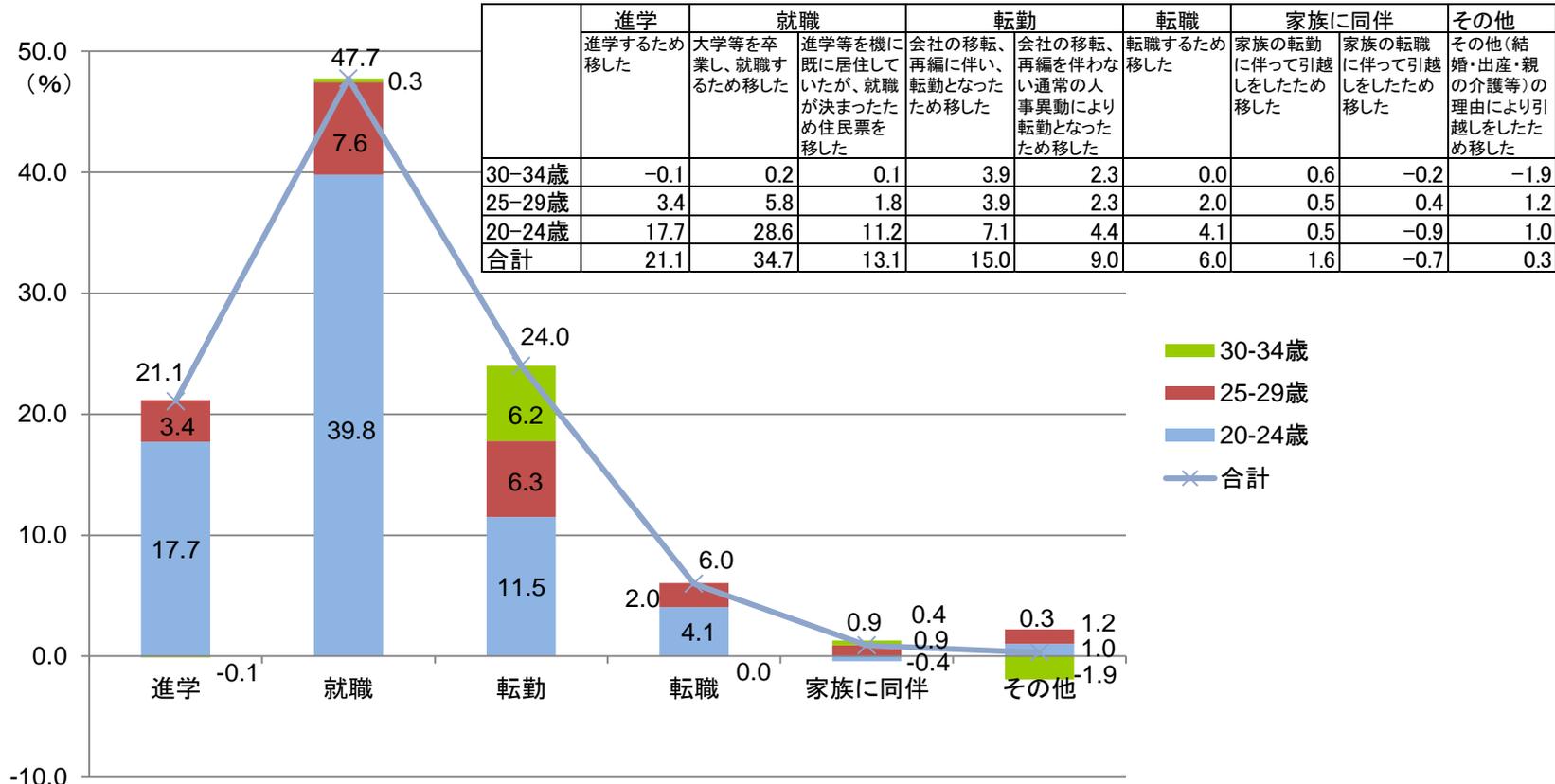
【分析結果】転入超過数に関する寄与度分析

(東京圏への転入<地方圏→東京圏への移動者>から地方圏への転出<東京圏→地方圏への移動者>を差し引いた数の東京圏への転入超過数(性・年齢・移動理由合計)に対する比率)

- 就職の寄与度は、20-24歳が39.8%と最も大きく、25-29歳が7.6%、30-34歳が0.3%となっている。
- 進学 of 寄与度は、20-24歳が17.7%、25-29歳が3.4%の転入超過への寄与。30-34歳が0.1%の転出超過への寄与となっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

移動時の年齢別



進学:「進学するため移した」
 就職:「大学等を卒業し、就職するため移した」と「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」の合計
 転勤:「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」と「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」の合計
 転職:「転職するため移した」
 家族に同伴:「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」と「家族の転職に伴って引越しをしたため移した」の合計
 その他:「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」
 ※ウエイトバック集計したものの差をみており、結果は幅をもって受け止める必要
 ※四捨五入により右表の数値とグラフの数値が一致しない場合がある

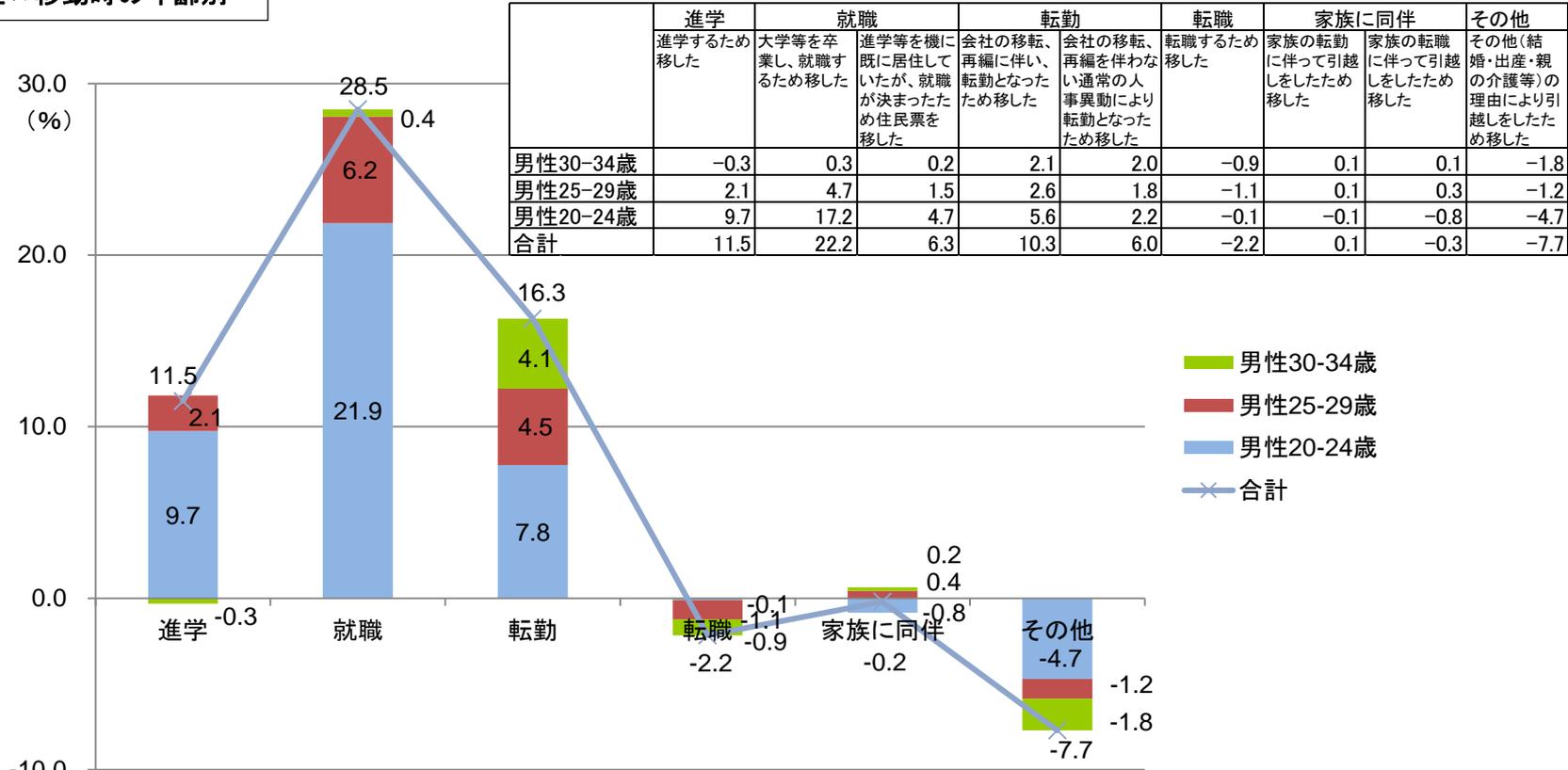
【分析結果】転入超過数に関する寄与度分析

(東京圏への転入<地方圏→東京圏への移動者>から地方圏への転出<東京圏→地方圏への移動者>を差し引いた数の東京圏への転入超過数(性・年齢・移動理由合計)に対する比率)

- 男性20-24歳、男性25-29歳では、就職の寄与度がそれぞれ21.9%、6.2%と最も大きい。
- 男性30-34歳では、転勤の寄与度が最も大きく4.1%となっている。
- その他の理由の寄与度は、男性20-24歳でマイナス4.7%の転出超過への寄与となっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

男性×移動時の年齢別



進学:「進学するため移した」
 就職:「大学等を卒業し、就職するため移した」と「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」の合計
 転勤:「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」と「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」の合計
 転職:「転職するため移した」
 家族に同伴:「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」と「家族の転職に伴って引越しをしたため移した」の合計
 その他:「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」
 ※ウエイトバック集計したものの差をみており、結果は幅をもって受け止める必要
 ※四捨五入により右表の数値とグラフの数値が一致しない場合がある

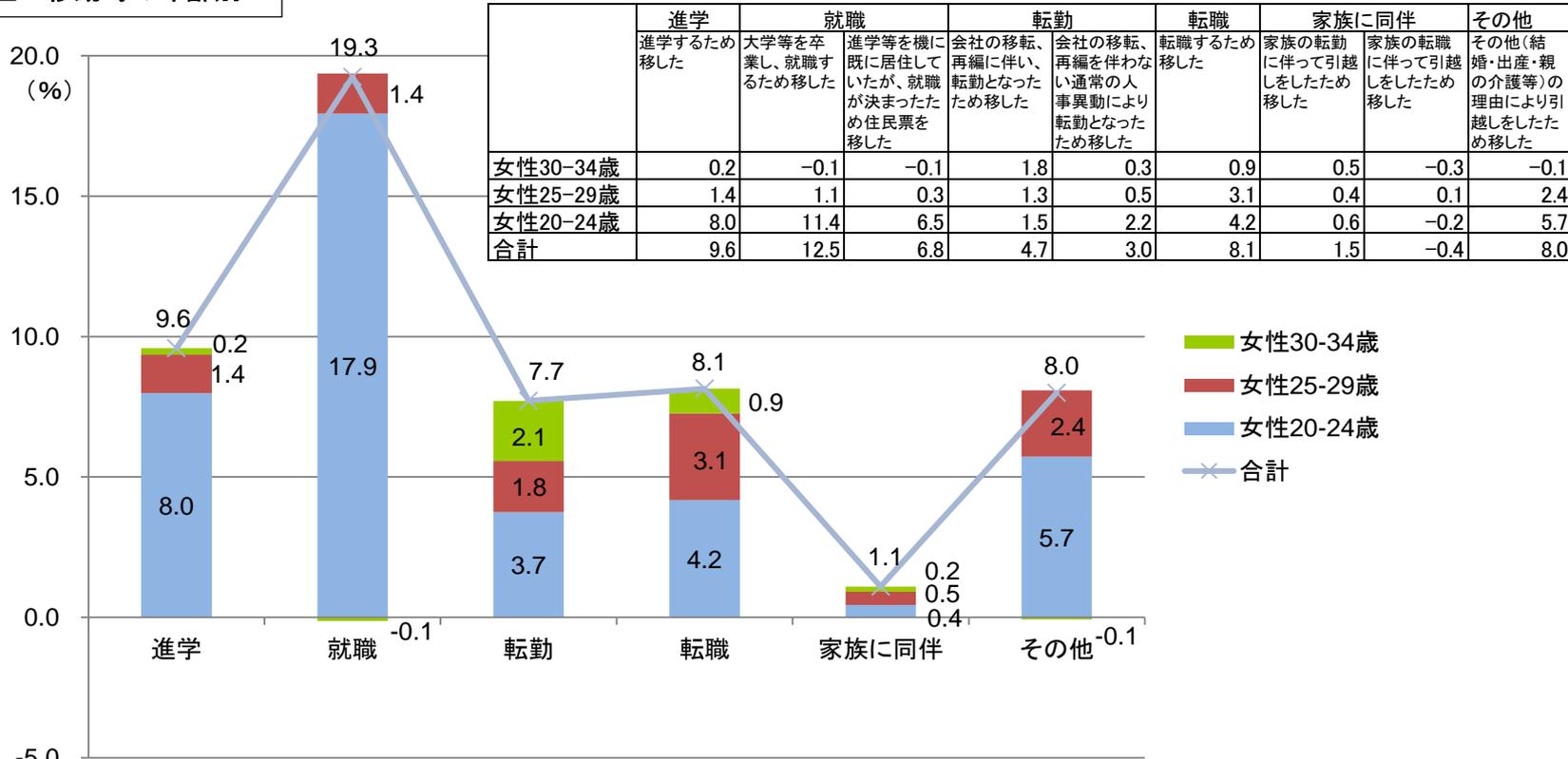
【分析結果】転入超過数に関する寄与度分析

(東京圏への転入<地方圏→東京圏への移動者>から地方圏への転出<東京圏→地方圏への移動者>を差し引いた数の東京圏への転入超過数(性・年齢・移動理由合計)に対する比率)

- 女性20-24歳では、就職の寄与度が17.9%と最も大きくなっている。
- 転職の寄与度は、20-34歳の全ての年代で、女性は転入超過への寄与となっている。(男性(前頁参照)は転出超過への寄与となっている。)
- その他の理由の寄与度は、女性20-24歳で5.7%、女性25-29歳で2.4%の転入超過への寄与。女性30-34歳で0.1%の転出超過への寄与となっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

女性×移動時の年齢別



進学:「進学するため移した」

就職:「大学等を卒業し、就職するため移した」と「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」の合計

転職:「会社の移転、再編に伴い、転職となったため移した」と「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転職となったため移した」の合計

転職:「転職するため移した」

家族に同伴:「家族の転職に伴って引越しをしたため移した」と「家族の転職に伴って引越しをしたため移した」の合計

その他:「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」

※ウエイトバック集計したものの差をみており、結果は幅をもって受け止める必要

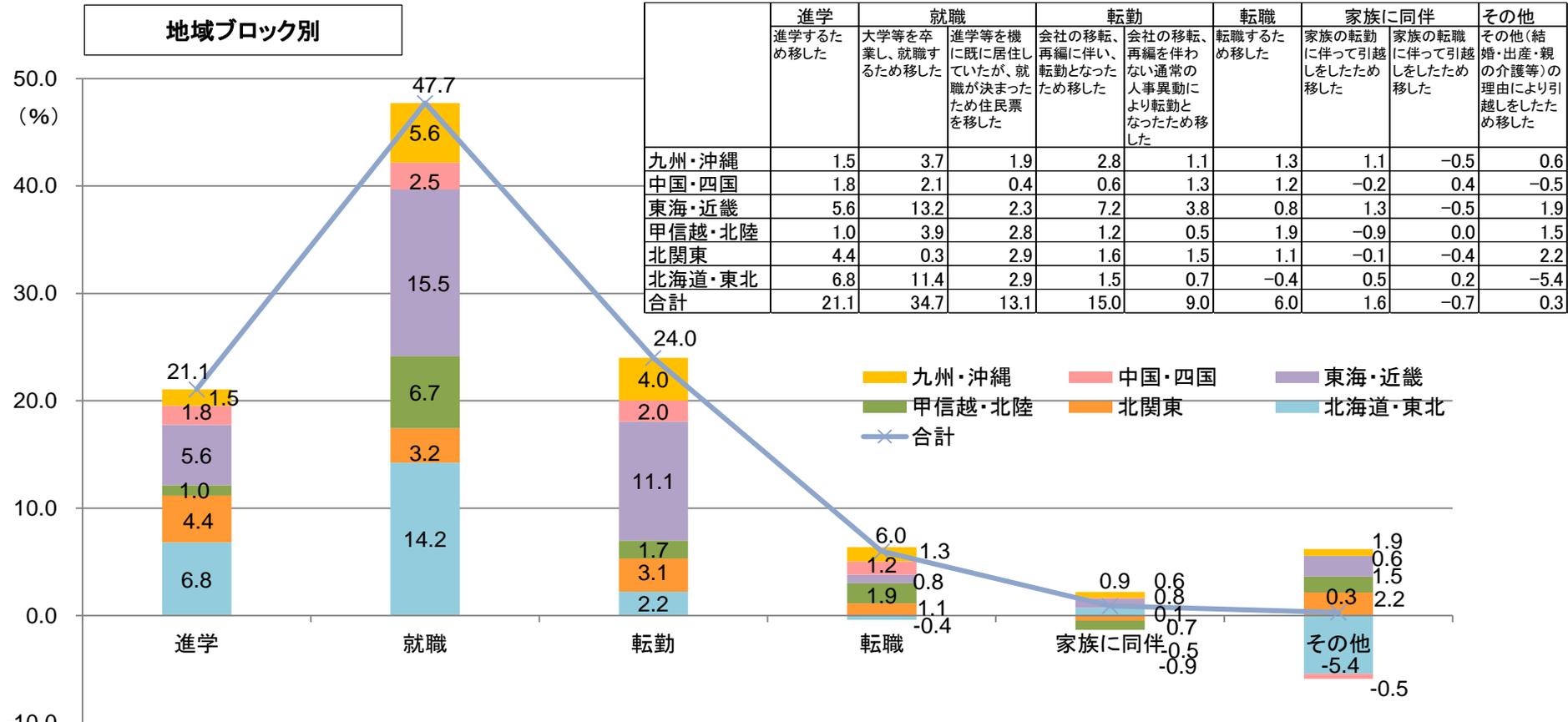
※四捨五入により右表の数値とグラフの数値が一致しない場合がある

【分析結果】転入超過数に関する寄与度分析

(東京圏への転入<地方圏→東京圏への移動者>から地方圏への転出<東京圏→地方圏への移動者>を差し引いた数の東京圏への転入超過数(性・移動理由合計)に対する比率)

- ▶ 北海道・東北、東海・近畿からの就職による寄与度が大きく、東海・近畿は15.5%、北海道・東北は14.2%となっている。
- ▶ 転勤の寄与度は、東海・近畿からが11.1%と最も大きい。
- ▶ その他の理由の寄与度は、北海道・東北でマイナス5.4%の転出超過への寄与となっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)



進学:「進学するため移した」
 就職:「大学等を卒業し、就職するため移した」と「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」の合計
 転勤:「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」と「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」の合計
 転職:「転職するため移した」
 家族に同伴:「家族の転勤に伴って引越したため移した」と「家族の転職に伴って引越したため移した」の合計
 その他:「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越したため移した」

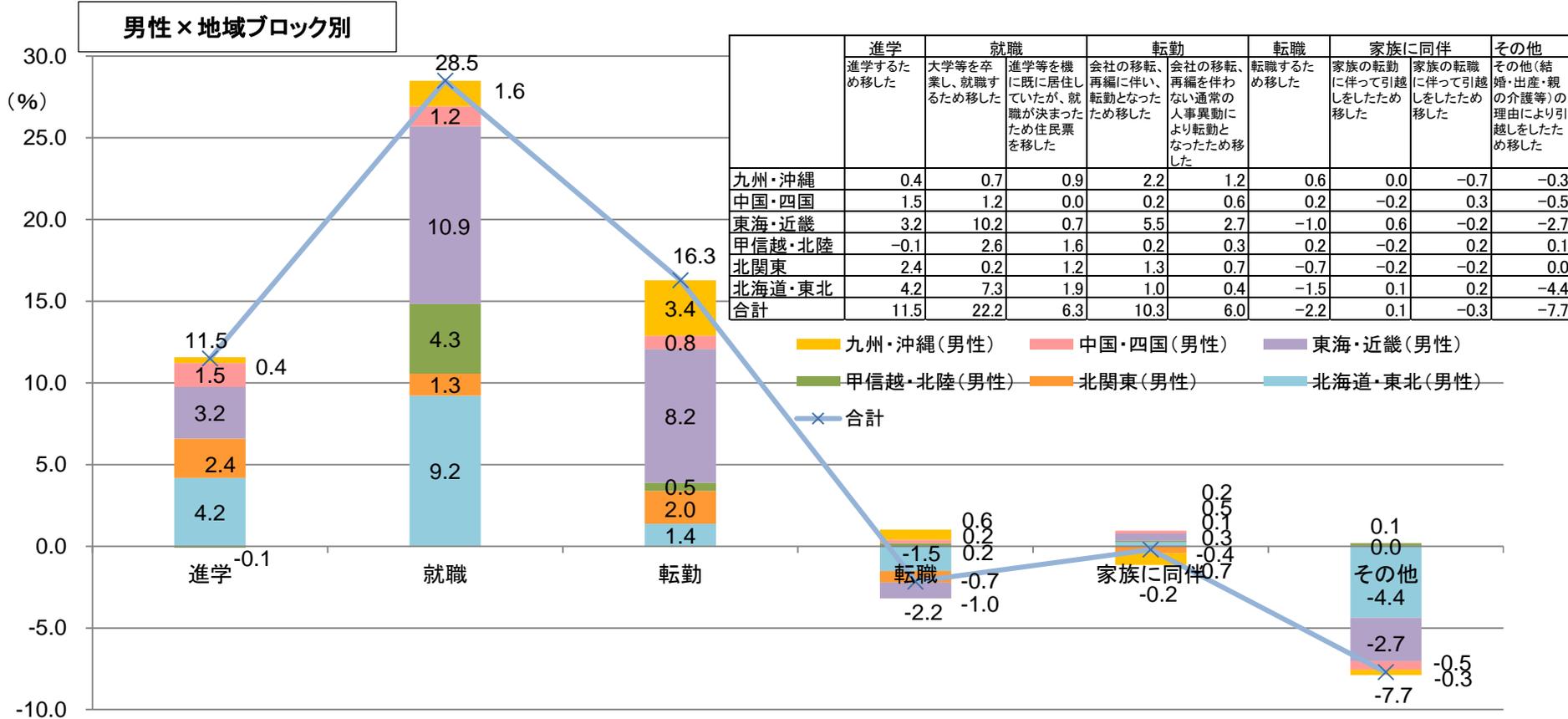
※ウェイトバック集計したものの差をみており、結果は幅をもって受け止める必要
 ※四捨五入により右表の数値とグラフの数値が一致しない場合がある

【分析結果】転入超過数に関する寄与度分析

(東京圏への転入<地方圏→東京圏への移動者>から地方圏への転出<東京圏→地方圏への移動者>を差し引いた数の東京圏への転入超過数(性・移動理由合計)に対する比率)

- ▶ 北海道・東北、東海・近畿からの就職による寄与度が大きく、東海・近畿は10.9%、北海道・東北は9.2%となっている。東海・近畿からは転勤による寄与度も大きく、8.2%となっている。
- ▶ その他の理由の寄与度は、「北海道・東北」でマイナス4.4%、東海・近畿でマイナス2.7%の転出超過への寄与となっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)



進学:「進学するため移した」
 就職:「大学等を卒業し、就職するため移した」と「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」の合計
 転勤:「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」と「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」の合計
 転職:「転職するため移した」
 家族に同伴:「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」と「家族の転職に伴って引越しをしたため移した」の合計
 その他:「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」

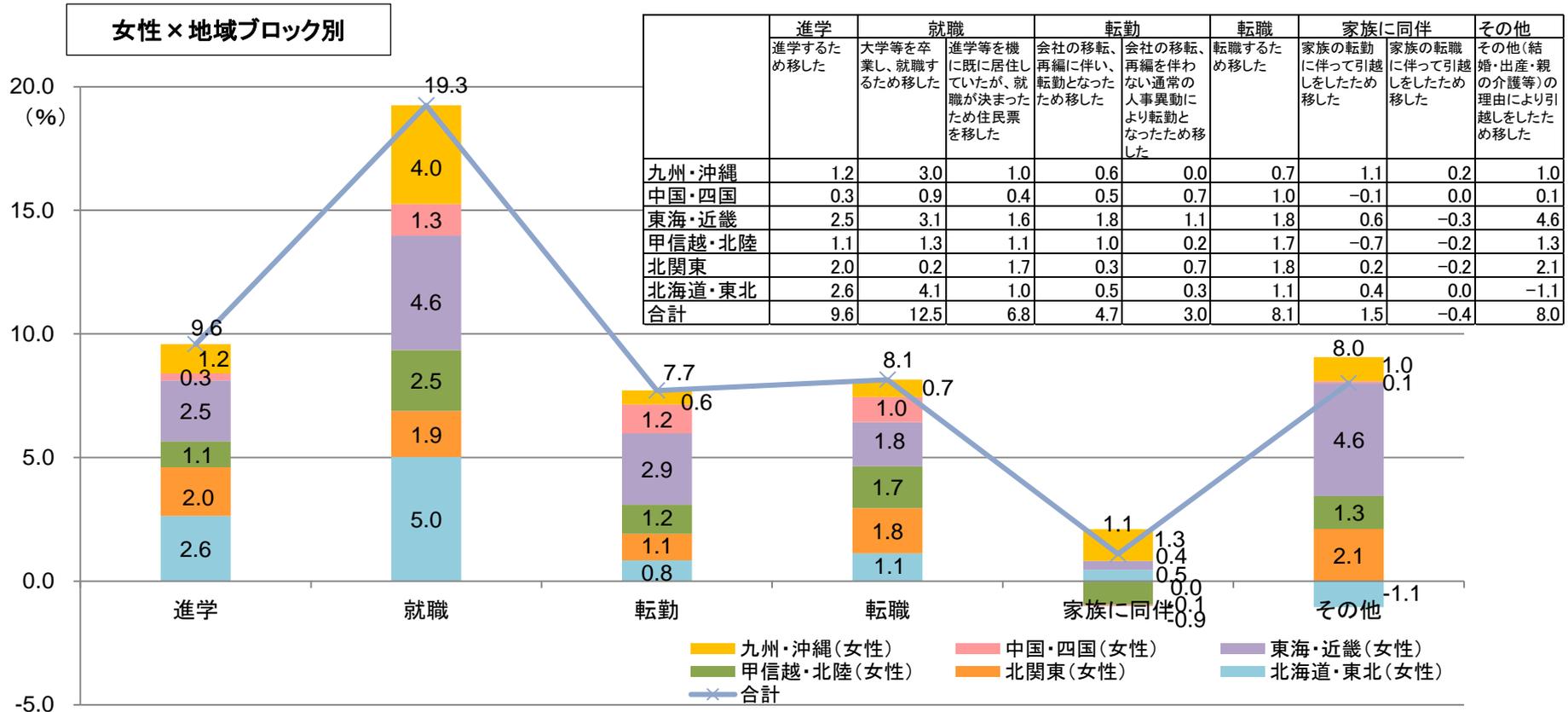
※ウェイトバック集計したものの差をみており、結果は幅をもって受け止める必要
 ※四捨五入により右表の数値とグラフの数値が一致しない場合がある

【分析結果】転入超過数に関する寄与度分析

(東京圏への転入<地方圏→東京圏への移動者>から地方圏への転出<東京圏→地方圏への移動者>を差し引いた数の東京圏への転入超過数(性・移動理由合計)に対する比率)

- 就職の寄与度は、北海道・東北が5.0%と最も大きく、次いで東海・近畿が4.6%、九州・沖縄が4.0%となっている。東海・近畿は、転勤による寄与度が2.9%、その他の理由の寄与度が4.6%となっており、それぞれほかの地域に比べて最も大きい。
- 転職の寄与度は、すべての地域において男性(前頁参照)よりも大きくなっている。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)



進学:「進学するため移した」
 就職:「大学等を卒業し、就職するため移した」と「進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した」の合計
 転勤:「会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した」と「会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した」の合計
 転職:「転職するため移した」
 家族に同伴:「家族の転勤に伴って引越しをしたため移した」と「家族の転職に伴って引越しをしたため移した」の合計
 その他:「その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した」

※ウェイトバック集計したものの差をみており、結果は幅をもって受け止める必要
 ※四捨五入により右表の数値とグラフの数値が一致しない場合がある

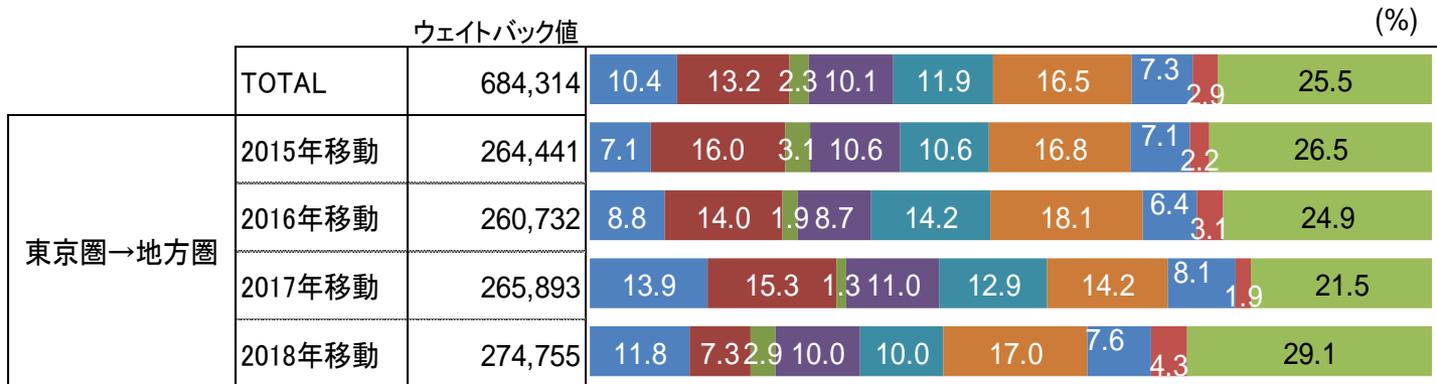
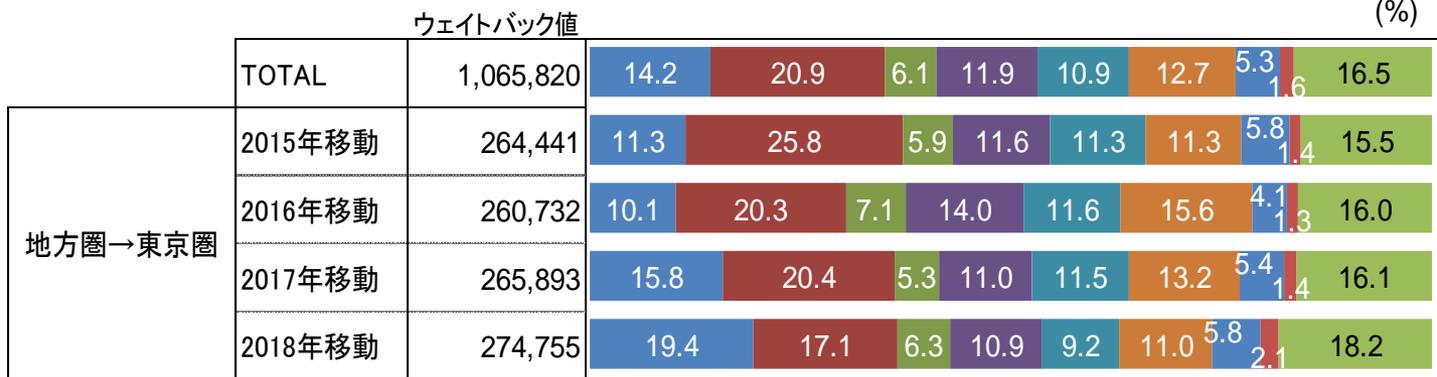
参考資料: 移動した理由の時系列分析

本調査では、2018年の東京圏への転入超過数が13.6万人(前年対比1.6万人増)となり、東京圏への転入超過の増加傾向が強まっていることを踏まえ、若年層の移動理由を移動年別(2015~2018年)にみることができるようにサンプル設計を行ったが、移動年別の傾向はみられなかった。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。(SA)

時系列(移動年別)

- 進学するため移した
- 大学等を卒業し、就職するため移した
- 進学等を機に既に居住していたが、就職が決まったため住民票を移した
- 会社の移転、再編に伴い、転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により転勤となったため移した
- 転職するため移した
- 家族の転勤に伴って引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って引越しをしたため移した
- その他(結婚・出産・親の介護等)の理由により引越しをしたため移した





<アンケート調査画面>

引越しに関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

アンケートであなたご自身やあなたのご家族についてお伺いする場合があります。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

[開始](#)

Q1 あなたの性別をお答えください。

男性

女性

Q2 あなたの年齢をお答えください。

歳

[次のページ](#)

Q3

下記に表示されている各年末に東京圏または地方圏のどちらに住民票の登録がありましたか。
東京圏:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
地方圏:上記、4都県以外

1/5

2018年末

東京圏

地方圏

その他（海外等）

次を表示

2/5

2017年末

東京圏

地方圏

その他（海外等）

次を表示

3/5

2016年末

東京圏

地方圏

その他（海外等）

次を表示

4/5

2015年末

東京圏

地方圏

その他（海外等）

次を表示

5/5

2014年末

東京圏

地方圏

その他（海外等）

次を表示

Q4

あなたは大学または大学院を卒業していますか。

四年制大学卒業・大学院修了

四年制大学・大学院在学中

その他

答えたくない

次のページ

Q5

あなたの現在の住民票の登録地をお答えください。

※現在の居住地と住民票が異なる場合は住民票の登録地をお答えください。

なお、本調査における引越とは「住民票の移動を伴う引っ越し」を指しています。

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

- その他

次のページ

2018年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏：東京圏以外の43道府県

Q6 2017年末と2018年末に住民票を登録していた都道府県をお答えください。

1/2

2017年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

2018年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏：東京圏以外の43道府県

Q6 2017年末と2018年末に住民票を登録していた都道府県をお答えください。

2/2

2018年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

2017年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏:東京圏以外の43道府県

Q7 住民票を移す前の都道府県と住民票を移した後の都道府県をお答えください。

1/2

2016年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

2017年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏:東京圏以外の43道府県

Q7 住民票を移す前の都道府県と住民票を移した後の都道府県をお答えください。

2/2

2017年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

2016年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏：東京圏以外の43道府県

Q8 住民票を移す前の都道府県と住民票を移した後の都道府県をお答えください。

1/2

2015年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

2016年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏:東京圏以外の43道府県

Q8 住民票を移す前の都道府県と住民票を移した後の都道府県をお答えください。

2/2

2016年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

2015年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏:東京圏以外の43道府県

Q9 住民票を移す前の都道府県と住民票を移した後の都道府県をお答えください。

1/2

2014年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

2015年に東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

※東京圏:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

地方圏:東京圏以外の43道府県

Q9 住民票を移す前の都道府県と住民票を移した後の都道府県をお答えください。

2/2

2015年末時点

北海道・東北

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 秋田県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 山形県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | |

関東

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 東京都 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | |

甲信越・北陸

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 福井県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 長野県 |

東海・近畿

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 京都府 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 大阪府 |
| <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 奈良県 |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 和歌山県 |

中国・四国

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 山口県 | |

九州・沖縄

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |

次を表示

東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。

1/4

2018年

進学

- 地方圏から東京圏に進学するため移した
- 東京圏から地方圏に進学するため移した

就職

- 地方圏の大学等を卒業し、東京圏に就職するため移した
- 東京圏の大学等を卒業し、地方圏に就職するため移した
- 進学等を機に以前に地方圏から東京圏へと来ていたが、東京圏での就職が決まったため移した
- 進学等を機に以前に東京圏から地方圏へと来ていたが、地方圏での就職が決まったため移した

転勤

- 会社の移転、再編に伴い、地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編に伴い、東京圏から地方圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により東京圏から地方圏へ転勤となったため移した

転職

- 地方圏から東京圏に転職するため移した
- 東京圏から地方圏に転職するため移した

(次頁へつづく)

<前頁つづき>

家族の転勤・転職

- 家族の転勤に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転勤に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

その他

- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

次を表示

東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。

2/4

2017年

進学

- 地方圏から東京圏に進学するため移した
- 東京圏から地方圏に進学するため移した

就職

- 地方圏の大学等を卒業し、東京圏に就職するため移した
- 東京圏の大学等を卒業し、地方圏に就職するため移した
- 進学等を機に以前に地方圏から東京圏へと来ていたが、東京圏での就職が決まったため移した
- 進学等を機に以前に東京圏から地方圏へと来ていたが、地方圏での就職が決まったため移した

転勤

- 会社の移転、再編に伴い、地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編に伴い、東京圏から地方圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により東京圏から地方圏へ転勤となったため移した

転職

- 地方圏から東京圏に転職するため移した
- 東京圏から地方圏に転職するため移した

(次頁へつづく)

<前頁つづき>

家族の転勤・転職

- 家族の転勤に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転勤に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

その他

- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

次を表示

東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。

3/4

2016年

進学

- 地方圏から東京圏に進学するため移した
- 東京圏から地方圏に進学するため移した

就職

- 地方圏の大学等を卒業し、東京圏に就職するため移した
- 東京圏の大学等を卒業し、地方圏に就職するため移した
- 進学等を機に以前に地方圏から東京圏へと来ていたが、東京圏での就職が決まったため移した
- 進学等を機に以前に東京圏から地方圏へと来ていたが、地方圏での就職が決まったため移した

転勤

- 会社の移転、再編に伴い、地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編に伴い、東京圏から地方圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により東京圏から地方圏へ転勤となったため移した

転職

- 地方圏から東京圏に転職するため移した
- 東京圏から地方圏に転職するため移した

(次頁へつづく)

<前頁つづき>

家族の転勤・転職

- 家族の転勤に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転勤に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

その他

- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

次を表示

東京圏から地方圏、または地方圏から東京圏へ住民票を移した方へお伺いします。

Q10 あなたが各年に住民票を移した理由として最もよくあてはまると思う選択肢を1つお答えください。

4/4

2015年

進学

- 地方圏から東京圏に進学するため移した
- 東京圏から地方圏に進学するため移した

就職

- 地方圏の大学等を卒業し、東京圏に就職するため移した
- 東京圏の大学等を卒業し、地方圏に就職するため移した
- 進学等を機に以前に地方圏から東京圏へと来ていたが、東京圏での就職が決まったため移した
- 進学等を機に以前に東京圏から地方圏へと来ていたが、地方圏での就職が決まったため移した

転勤

- 会社の移転、再編に伴い、地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編に伴い、東京圏から地方圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により地方圏から東京圏へ転勤となったため移した
- 会社の移転、再編を伴わない通常の人事異動により東京圏から地方圏へ転勤となったため移した

転職

- 地方圏から東京圏に転職するため移した
- 東京圏から地方圏に転職するため移した

(次頁へつづく)

<前頁つづき>

家族の転勤・転職

- 家族の転勤に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転勤に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- 家族の転職に伴って東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

その他

- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により地方圏から東京圏へ引越しをしたため移した
- その他（結婚・出産・親の介護等）の理由により東京圏から地方圏へ引越しをしたため移した

次を表示

Q11 次の中で、あなたが感じていることや、見聞きしたことがあれば、全てお答えください。

就職するときの考え方

- 同じ会社や同じ業種でも、やりがいのある仕事は東京圏に多い
- 女性が活躍できる仕事は東京圏に多い
- 地元で良い働き口が減った
- 地元を離れて東京圏で仕事することを、理解してくれる家庭が増えた

企業の動向

- 東京圏の企業で地方圏からの採用が増えている
- 東京圏の方が企業で女性の採用に力を入れている
- 本社機能や企画部門などを東京圏にシフトしている企業が増えている
- 情報通信など成長している企業は東京圏に集中している

その他

- 保育や医療・介護など東京圏の福祉や医療関係の採用が増えている
- 訪日外国人の増加などで東京圏の宿泊や飲食サービス関係の採用が増えている
- 東京圏でオリンピック・パラリンピックに関連した採用が増えている
- 東京圏の生活環境が良くなって住みやすくなっている
- 娯楽・レジャー・文化・芸術等に触れる機会は東京圏に多い

- 選択肢の中に感じていることや、見聞きしたことがあるものはない